



東京赤坂ロータリークラブ

No. 1131 / 2013. 1. 11

例会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2 丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

<http://www.akasakarotary.com/>

東京赤坂ロータリークラブ週報 Weekly Report

2012~2013年度クラブテーマ
会長 尾関 武男

「僅かなことにも手を差し伸べよう、そして信頼と絆」
Give a hand to even to the small things. Build trust and bonds.

●本日の例会/ 2013年 1月 11日 第1238回

新年初例会

『新年のご挨拶』 会長 尾関 武男 氏
『新春落語』 落語家 三遊亭 楽大 氏

新年のご挨拶

新年、明けましておめでとうございます。皆様には、佳き新年をお迎えになられたことと存じます。この原稿を作成中に、衆院選の即票が報道されました。自分が政権奪還され、民主惨敗、維新第3党へと、厳しい国民の民主党への業績評価となりました。今年はデフレ脱却に向けて、ぜひ景気浮揚をして頂き、我々ロータリアンが安心してロータリー活動出来るよう願うものです。

早いもので会長のお役目を引受けたから、6ヶ月が経ちました。会長就任早々、大変悲しい訃報の通知がございました。1986~87年初代会長、田辺賢三氏の御逝去、そして、7月には2006~7年会長の荒木昭文氏の御逝去の通知と、残念でなりません。それぞれ、ご冥福をお祈り申し上げます。

今年度のクラブテーマが「僅かなことにも手を差し伸べよう、そして信頼と絆」と致しましたのは、もとより親愛なる会員の皆様と力を合わせ、ゆるせる範囲、一つでも多く、奉仕のチャンスを生かして行きたいと思っておる次第です。

思えば2012年6月23日~25日姉妹クラブである公山城ロータリークラブの離就式に参列したことからスタート致しました。この訪問もただ儀礼的なものに終らず、後々、マッチンググラン트として公州市の障害施設支援の運動に繋がりました（現在申請中）。更には、高須年度から支援している陸前高田松原憩いの広場の次のステップとして、陸前高田第一中学校運動場整備の支援となり、現在、完成間もないと伺っております。その他、通年を通しての奉仕活動としては、東ヶ崎の寄附、港区民まつりの寄附、風の会・泉の家の寄附、ロータリー財団への年次寄附、インターナショナル等、恒例の支援を行って参りました。

くしくも、今年度の田中作次 RI会長のテーマは「奉仕を通じて平和を」と提言されております。つまり人を助けることが平和に繋がることになると説いています。ロータリーは奉仕活動がすべてではありませんが、もとより、クラブのお仲間から得られる情報や知恵を糧として、自己研鑽に努め、楽しいクラブライフをエンジョイする事も大切と思います。
残り半年は、毎月の例会には一人でも多く出席をして

頂ける様、楽しくアットホームなクラブを目指す様、皆様の協力を頂き、努力する所存でございます。そして、クラブの財政面においても、未だ厳しい状況かと思われます。引き続き、会員の増強活動を一層活性化する必要も明白でございます。更に皆様のご協力をお願い申し上げます。最後になりますが、本年が皆様にとって素晴らしい年でありますように、ご祈念申し上げ、年初のご挨拶とさせて頂きます。
(会長 尾関 武男)

12月 20日(金) / 16件 38,000円

累計 564,000円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

尾関武男/風の子会岡本所長、会員の奥様方、ようこそお越し下さいました。来年も良い年でありますように。
吉岡琢磨/皆様、今年一年お世話になりました。来年も素晴らしい年でありますように。
高須康有/本年も大変お世話になりました。忘年家族会、楽しませていただきます。
村山公士/皆様1年間お疲れ様でした。今日はごゆっくりお楽しみください。
橋本年男/本年は大変お世話になりました。来年もよろしくお願い致します。
西澤民夫/忘年家族会を祝して。カルテット+がうまくいきますように。
田村昭二/ロータリーの皆様方、一年間お世話になりました。
入沢頼二/忘年家族会楽しみにしておりました。
小原健/本年1年間何かと無事に過ごせました。皆様お世話になりました。感謝の気持ちをこめてニコニコを。
岩上義明/本日の忘年家族会、楽しみにしておりました。宜しくお願い致します。
清水實/忘年家族会、皆で楽しみましょう。bingoが当ればもっと楽しい。
佐藤仁/忘年会を祝して。家族全員で参加させていただきました。
秋吉志郎/石巻の大川小学校へ行きました。早く日本が良くなってほしいと切に願います。
関陽一/12月2日に次女が産されました。母子共に元気です。小林さんお疲れ様です。
中村悟/忘年家族会楽しみにしてました！よろしくお願いします！
小林博茂/今年も皆様お世話になりました。来年もよろしくお願いします。

元会員 宮武 保義 氏 ご逝去



2012年12月14日ご逝去されました。享年83歳。当クラブご在籍の間、会長(1998~99)をはじめ、各委員会委員長でご活躍されました。ご在籍中のご尽力に対し深く謝意を表し、ご冥福をお祈り申しあげます。

Program／1部 —— 第1237回 夜間例会 18:00 開催 場所：ANA インターコンチネンタルホテル東京

尾閑会長挨拶



ソングリーダー
入沢会員



ニコニコ担当
小林リーダー



特定非営利活動法人「風の子会」から感謝状を授与

当クラブが15年間「風の子会・障害者は外に出よう実行委員会」に尽力されたとして非特定営利活動法人「風の子会」から15年目の節目年との事として、東京赤坂ロータリークラブに感謝状が授与されました。忘年家族会には「風の子会」高浜工作所の岡本所長が花田政國会長の代行で来られ当クラブ尾閑会長に感謝状が授与されました。

特定非営利活動法人「風の子会」に
寄付金の目録を贈呈

当クラブが例年忘年家族会で実施しているチャリティ行事の収益金で寄付を行っておりますが、今年はチャリティービンゴ大会の収益金の中から「風の子会」の岡本所長に尾閑会長から寄付金10万円の目録を贈呈いたしました。



感謝状授与



感謝状



目録贈呈



左：風の子会 岡本所長
右：尾閑会長

(社会奉仕委員長 橋本年男 記)

Program／2部 —— 2012～2013年度 忘年家族会 18:20～

乾杯
大日方会員



忘年家族会司会
村山親睦活動委員長



チャリティー「ビンゴ大会」を実施

忘年家族会では例年チャリティーを目的とする行事をメインの一つとして実施しております。昨年迄は会員が持ち寄る品物を会員が購入するチャリティーバザーを行っておりましたが、今年はチャリティー「ビンゴ大会」を行う事といたしました。社会奉仕委員会では始めての試みとして実施する「ビンゴ大会」の準備を進めてまいりました。社会奉仕委員会の会員が其々の役割を分担して受け持ち当日に臨みました。まず、ビンゴ券は1枚5,000円とし忘年家族会に参加する会員の皆様と希望される家族の方々に購入して戴きました。この売り上げはチャリティー・景品の一部（今年は宝くじ）・残りはニコニコに寄付する事としました。ビンゴ景品は各会員に提供して頂く事とし、皆様に呼びかけた所、各会員の皆様からバラエティーに富んだ素晴らしい景品が提供されました。当クラブの結束力の強さを大変心強く思った次第です。特に当日は仕事の都合で参加出来なかつた朴会員からは多くの韓国ノリがメッセージと共に送られて来ましてビンゴ大会に花を添えられました。

ビンゴ大会は社会奉仕委員長の橋本から趣旨説明でスタートし、陳列された景品を当選順にゲットする事としました。因みに第一順位は入沢会員でした。また、中間賞も目玉としてましたが勝山会員と私が幸運にもゲット出来ました。参加会員の全員に景品が行き渡る事が出来た事もあり、大変な盛り上がりでした。
最後にこの企画で役割を分担して頂きました社会奉仕委員会皆様、ならびにビンゴ券を購入頂きました会員・家族の皆様、景品提供をして下さいました会員の皆様に感謝申し上げます。



趣旨説明
橋本社会奉仕委員長



第一順当選者
入沢会員

尚、ビンゴ大会の収支は次のとおりです。
収入：ビンゴ券 40枚×5,000円=200,000円
支出：寄付として 120,000円
景品の一部 宝くじ
150枚×300円=45,000円 /
収支：〇円

(社会奉仕委員長 橋本年男 記)



司会進行
左：関会員 右：尾上会員



左：勝山会員 右：橋本会員



ビンゴ景品陳列

大鳥れい氏（元宝塚花組トップ娘役）リサイタル



大鳥れい氏



花束贈呈（右 尾関会長夫人）



大鳥れい氏とピアニスト



赤坂 RC カルテット+



閉会の挨拶：清水副会長



手に手つないで

忘年家族会2次会



出席報告：会員 40名／出席 29・欠席 11名

ゲスト：特定非営利活動法人「風の子会」所長 岡本裕介

ご家族：石井喜子、岩上曜子、小菅和代、河邊美樹、河邊幸乃、尾上和美、小原栄子、尾関文代
佐藤雅代、佐藤友紀、高須貴久子、吉田克枝、田村光代 計 14名（順不同・敬称略）

1月行事予定

8日(火) 火曜会 18:30～

ANA インターコンチネンタルホテル東京
ミックス&バーラウンジ

11日(金) 第1238回例会

『新年のご挨拶』会長 尾関 武男氏
『新春落語』 落語家 三遊亭 楽大氏
定例理事会 13:40～15:00

17日(木) 2013-2014年度千代田グループ

グループ協議会 16:00～
場所：ANA インターコンチネンタルホテル東京

18日(金) 第1239回例会 12:30～13:30

第4回クラブ協議会
テーマ：「休会の扱いについて」

22日(火) 千代田グループグループ協議会

東京プリンスホテル 15:00～19:00

23日(水) 第2回クラブ会長・幹事会 15:00～

ザ・プリンスパークタワー東京

25日(金) 第1240回夜間例会 レディースデイ

卓話：「男の論理・女の論理」
公益財団法人大宅壮一文庫理事長
評論家 大宅 映子 氏

●次回予告/ 2013年1月18日(金) 第1239例会

第4回クラブ協議会 「クラブ運営改革」



人生とロータリー

人生とは人間がこの世に生きていること、あるいはその期間を言う。人生の価値、目的、実践などについての様々な人生観がある。人生は多様である。日本の伝統的な考え方のほか、欧米的及び国際的な理念もある。自分はギリシャ人ではなく「世界市民」であると説いたソクラテス、生命と幸福を論じたトルストイの「人生論」、福沢諭吉の「人生訓」、アップルのステーブジョブズの 10 Golden Lessons にいたるまで様々である。人生は劇場である。順次、舞台に登場し、その間交わった役割を果たし、後輩に道を譲る。人生とは、辛苦の努力により徐々に形成された数多くの実績の集積である。人生は川の流れと同じである。24時間、365日休み無く、流れる。しかも一滴として同じものは無い。良い流れもあれば悪い流れもある。しかし、目の前の流れをしっかりと受け止め適切に対応する事が必要である。

「行く川の流れは絶えずしてしかも元の水にあらず
…世の中にある人と住処とまた各の如し」(方丈記)
人生は己を全うすることである。花は花として生まれ、花としてのプライドを持って生き抜き、花として散る。人も同じである。人として生まれ、人として生き、更に、我々の場合はロータリアンとしてのプライドをもって奉仕の理想に身をささげることが望まれる。

「散りぬべき時知りてこそ世の中の花も花なれ
人も人なれ」(細川ガラシャ夫人の辞世の歌)
人生には、古今東西、様々な思いと願いが込められる。多様な価値体系、文化活動の中から賢い選択と効果的な実践努力が必要である。優れた人生は多くの有効な指針を持っている。例えばロータリアンの人生とロータリー精神の融合である。ロータリークラブ発足後間もない頃のロータリークラブ誌に寄せられたポール・ハリスの一文がある。ロータリーの基本を全ての人に分かりやすくした解説である。我々日本のロータリアンにとっても大変貴重である。

「私たちの生きる目的は何ですか？ 学ぶことです。
なにを学ぶのですか？人生を学ぶのです。
人生からなにを学びますか？
如何にエゴと決別するかを学びます。」

(ナショナル・ロータリアン 1012 7月号)

ポール・ハリス語録をもう一つ出して結びとしたい。
「心を強く、熱意を新たに、希望を高く持ちましょう。
ロータリー精神が心にある限りロータリーは決して滅びません。」(ロータリアン 1926 8月号)

以上

2012年末をもって退会しました。

また機会あればご一緒したいと思います。

ロータリーの勉強は続けます。

何かお役に立てば幸いです。

長い間お世話になりました。

渡部一元